

1、N-PDF原稿 入稿対象

掲載媒体…………熊本日日新聞 朝刊・夕刊および広告特集（含エリア版）、
※「くまにち すばいす」及び「持込広告」は含みません。
対象広告…………モノクロ広告、合わせスポット広告、カラー広告
の全面、記事下、雑報広告（二連版を含む）など全ての広告

2、ファイル形式

日本広告業協会が策定している N-PDF 新聞広告デジタル制作ガイドに則って作成された PDF ファイル（通称 N-PDF）⇒**PDF1.4 形式で保存してください**
※詳しくは日本広告業協会のホームページをご覧ください。
<https://www.jaaa.ne.jp/?p=6650>
※ガイドを順守していない PDF ファイルの入稿で問題があった場合、媒体で責任は負えませんのでよろしくお願い致します。

3、運用上の注意

- サイズ：原稿サイズとアートボードサイズを必ず同じにしてください。
デザイン上、原稿の周囲に余白を入れる場合は、念校ゲラに「透明罫あり」と必ず記入してください。この指示がない場合、余白なしで処理されることがあります。
- 縮 切：熊日「広告制作・入稿ガイド」<下記URL>= P 9 参照
- 訂 正：訂正後、再入稿願います（同=P 9 参照）
- 在 版：在版管理は媒体では行いません（同=P 9 参照）
- 念 校：広告原稿の PDF とは別に「掲載日」「掲載媒体」「広告主名」「掲載サイズ」「広告会社名」「備考」を入れた念校 PDF を添付もしくは FAX で広告整理部まで送信してください。（下記URLの「**■念校PDF作成について**」参照）
- ファイル名：念校 PDF と原稿 PDF が区別できるように付けて下さい（同=P 9 参照）

4、制作上の注意

N-PDF 作成の元となる EPS 原稿の作成は熊日「広告制作・入稿ガイド」を順守してください。主な注意点として次のようなものがあります。
（※熊日「広告制作・入稿ガイド」「熊日デジタル広告入稿伝票」参照）

- UCR：CMYK の合計値は 250 以下で作成してください。
- オーバープリント：EPS 作成時に「破棄」で保存してください。
- フォントを含む全てをアウトライン化してください。
- カスタムカラー（特色）：不可。CMYK に変換してください。

※熊日「広告制作・入稿ガイド」⇒ <https://kumanichi.com/mediadata/download.php>